

# すたんぴーと特別取材 知って得する!! 皮膚科治療の美容分野活用

野口皮膚科医院  
院長 野口 幹正氏



野口皮膚科医院さんは、この4月で、3周年になるんですね。

すたんぴーさんの太田の事務所と同じ町内会というよしみで、たびたび取材していただて光栄です。おかげさまで、県内各地からこられた読者のかたもいらっしやいます。

ピーリング治療や、レーザー治療の問い合わせが当社にまでできたことがありましたが、この3年間振り返っていかがですか。

はい。まず、当時、東毛地域とあぎの治療をする施設が乏しいことに対して、治療法を取り入れたことから始まったことです。あぎの治療に使用する各種レーザー機のコストをまかなう一環になればと考えて、美白治療、脱毛治療なども取

り入れたものです。

貴院でそのような治療を受けた知人が、私の周囲にも数人いますが、皆、満足度は高いようですよ。

いやいや、これはこれで、やってみると想像以上に奥の深いもので、期待した結果が得られないケースをいくつも経て、改めて重要な分野として取り組みを強化したものです。ともあれ、学会内でも、ある治療法が紹介されると、国内各施設での治療結果が集積されて、改善、淘汰されていくものでして、うちもこの3年で変遷してきました。例えば、ケミカルピーリングという処置は、当初美白やニキビ治療の切り札のような紹介でした。うちでも当初は「グリコール酸」という普及版を使用して、独立した処置として行なっていましたし、ピーリングという言葉が一人歩きして、顔中に単一のレーザーを照射して「はい、これはレーザーピーリング」といったこともあります。

今でも、そのような用語を見聞しますが。

この分野では、良質な治療をしているドクターと互いの経験、意見を交換して、常に考察して、質を改善していくものです。使用している機器、材料が施設ごとに違うのと、いずれの治療法も海外から入ってくるときは白人の肌を対象にしたデータで紹介されていることが多いといった理由からか、必ずしも学会報告、論文などがうのみにできません。とにかく、さらなる改良を求めて、情報収集、試行をしています。

現在、先ほどのケミカルピーリングは、あくまでもレーザー照射前の前処置としての位置づけにし、かつ、ダイヤモンドトーンという角質を削るピールと同時に進みます。ケミカルピール材としては圧倒的に「グリチル酸」という薬剤のワックス基材のものが優れていますので、それを使用します。その後、レーザー照射するわけですが、部位、症状に応じて5台のレーザーを使い分けず、照射後、冷却してビタミンCをイオン導入するというのがスタンダードな処置で、これら全部あわせて、6000円いただいています。かつては、ケミカルピーリングいくら、レーザーピーリングいくらと合計する結果、今より高かったたので、以前に来ていただいた方には恐縮に思っています。そのため、久しぶりに来られた方や、長期間通院中の方には、さらに割り引いています。

口進同様にどうですか。その他のレーザー脱毛はいかがですか。

これも、当初は、あぎの治療用に導入したアレキサンドライトレーザー一台を使用して始めた処置ですが、期間、回数をやみくもにかけて、結局永久脱毛に至らないケースを経験して、ダイオードレーザーという機種を2機種追加導入しました。



「わきがはレーザーか。」

「毛母のみならず、毛穴の一部の細胞が分裂することによって発毛することがわかってい  
ます。つまり、毛穴の底だけでなく、鞘にも熱を加える必要があるわけです。アレキサン  
ドライトレーザーのみでは鞘に熱が伝わりにくく、ダイオードレーザーのほうが優れてい  
るケースが多いです。」

「ダイオードレーザー機でもエネルギーのみならず、照射時間が可変式のものを使い分け  
ることが効果的で、かつ照射時の痛みを和らげる意味があります。結果ダイオード間で  
使い分けのために複数種を併用することが望ましいものです。結果、現在は、3機種を使  
い分けて照射することになりました。」

「なるほど、それから、わきかについても取材させていただきましたが、その後い  
がでしょうか。」

「基本は皮弁法という手術ですが、傷の負担が少ないまま、切除範囲を広げるために辺縁  
に対して別の方法を併用しています。また、術後の傷の回復を早めるため、脱毛をかね  
て術後一年はレーザーを照射します。」

「両わきの永久脱毛をサビヒスしているわけですか。」

「保険適応による手術で、自己負担額は通院中の総額50000円程度ですから、永久  
脱毛になることを考えると、高くな  
いと思えます。ともあれ、わきの臭  
いが気になって消極的になっている  
方には、うちでなくとも、医療機関  
における手術療法があるということ  
を知ってもらいたいですね。」

「話は変わりますが、昨年、医  
院前で打ち上げた花火には驚きまし  
た。大音響につられて見にきたら、  
駐車場全体がピヤガーデンのようにな  
っていて、ステージ上では先生が  
ドラム叩いていたのでさらに驚きま  
した。」

「医者4人（小倉耳鼻咽喉科、土井  
レディスクリニック、まえはら耳鼻  
咽喉科クリニックの各院長と野口院  
長）でやっているバンドです。その前  
には、坂東太鼓の皆さんや、邦楽界  
の琴演奏、商工会議所メンバーのフ  
ォークバンドやデカレンジャーショ

「うなどもあり、大勢集まっていた  
さうれしかったです。毎年恒例にす  
るつもりですから、また楽しんでく  
ださい。」

「記者のようなものには、予算  
が気になってしまいますが。」

「まあ、どうにかあります。それに  
去年は、飲み物は市内の「二笠株  
（酒屋）」さんが赤字覚悟で提供して  
くださいましたし、お隣の「道頓堀」  
さんがお好み焼き、近所の「とんか  
つ厨房たくみ亭」さんが豚汁といっ  
た具合に、地域貢献として参加して  
いただき、ありがたく思っています。  
ともあれ、ちよつとかたい話にな  
りますが、うちは法人名を三位会と  
していますが、三位一体とは「心技術」  
に由来するものですが、「女性、子供、  
お年寄り」といったいわゆる弱者と  
いわれる3者を一体にした福祉活動が  
できないのか、と考えていることから  
この名称に  
しました。」

「具体的に、活動をしているのですか。」

「今のところ、模索中といったところですが、まずは、この地域内でやれることからほじ  
めようと、各スタッフのさまざまな案を検討しています。老人や子供がともに楽しめるよ  
うなイベントや、日帰りツアーをほぼ毎月企画しています。（注：ことかく、それぞれがふれ  
合う機会が乏しくなった時代ですが、一同に会して好影響を与え合うような場、時間にな  
ってくれたらうれしいですね。閉じこもりがちなお子さんに気をもんでいるお母さんたち、  
日々に単調さを感じているお年寄りには、積極的に参加して  
もらいたいものです。例えば当面は、次のように決まっていますので、お気軽にお問い合わせください。」

6月19日（日）陶芸体験ツアー  
7月27日（水）釣りツアー  
8月21日（日）納涼祭  
バンドや花火の話から福祉、世代間交流のお話になる  
とは予想外でした。なおさら、皆さんのさらなる発展を期待  
します。本日はありがとうございました。」



詳しくはHPを御覧下さい。

<http://noguchi.867.jp>

■取材協力

## 野口皮膚科医院

住 所／太田市飯塚町704-1 電 話／0276-60-1211

診察時間／午前(9~12時)  
午後(15~18時)

診察科目／皮膚科・形成外科  
休診日／日・水・祭日、土曜日午後

